

事業所名		児童発達支援センターそうか光生園				支援プログラム		作成日		令和 8 年	4 月	1 日
法人（事業所）理念		利用者、職員、地域社会がお互いに支え合い、共に歩む施設を目指し、地域福祉に貢献します。										
支援方針		・様々な経験を通じ、その体験の中からコミュニケーション活動を広げ、家庭や地域社会等で生活に適応できるよう支援します。 ・親子通園を基本とし、個別及びグループで個々の特性に合わせた支援を行います。										
営業時間		9	時	00	分から	16	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・嘱託医による定期検診を実施し、健康状態に応じた支援を行います。 ・医療機関との連携を図りながら、状況に合わせて聴力を把握し、補聴器・人工内耳を適切に使用できるように支援します。 ・生活リズムや基本的生活習慣の形成を支援し、心身の健康と家庭生活の充実につなげます。										
	運動・感覚	・歌や楽器遊び、身体を使ったリズム遊びを楽しみ、聴覚活用が進むように促します。 ・室内遊具や制作活動を行い、様々な感覚を刺激し、身体の使いかたや感覚の発達を促します。										
	認知・行動	・写真、絵カード、文字やジェスチャーなど視覚的な手段を用いて、分かりやすく活動の流れを示し、認知発達や理解力の向上を促します。 ・困り感に対して個々に合わせた支援を行うことで生活全般の環境を整えていきます。										
	言語 コミュニケーション	・それぞれの興味・関心に合わせた遊びをかかわりの中で、気持ちに寄り添った声かけを行いながら理解や表出のことばの発達を促します。 ・様々な体験活動や遊びを提供し、「伝えたい」というコミュニケーション意欲を育てます。										
	人間関係 社会性	・遊びや活動を通して、ご家族や子ども同士でのやりとりを楽しめるよう支援します。 ・グループ活動で順番やルールのある遊びを通して社会性や協調性の発達を支援します。										
家族支援		・家族の気持ちに寄り添い、安定した親子関係の中で、伝わり合う喜びを体験し、コミュニケーション意欲を育てます。 ・子ども同士の刺激やコミュニケーションを大切にし、社会性や協調性を育てます。					移行支援		・幼稚園、保育園等と連携し、情報共有を図ります。 ・就園先と就学先（小学校、通級指導教室、特別支援学校等）と連携し、情報共有及び支援に関する助言等を行います。			
地域支援・地域連携		・通園する幼稚園、保育園、療育機関を訪問し、保育場面の参観及び担任との意見交換、情報共有を図り、社会適応への援助を行います。 ・保健センター、医療機関と連携を図り、情報共有を行います。					職員の質の向上		・施設内外の研修に参加し、支援に必要な知識と技術の向上に努めます。			
主な行事等		・遠足、夕涼み会、クリスマス会、修了式										